

令和7年度京都BCP企業交流会 結果概要

1 日時 令和7年8月1日（金）13時30分～16時30分

2 場所 株式会社京都銀行本店7階大ホール

3 主催 京都府、京都フィナンシャルグループ、東京海上日動火災保険株式会社

4 参加者 44社53名（製造業、保険業、観光業等）
※BCP（事業継続計画）の策定、見直しを検討している企業等を対象

5 内容

〈講演〉

(1) 「BCPの概要について」

京都府危機管理部 理事 山本 健一（代理：災害対策課 参事 奈良 匡訓）
・BCPの基本から実践的なBCPに向けての心構えについて説明

(2) 「村田製作所の取組について」

株式会社村田製作所 リスクマネジメント室 リスクマネジメント課
マネージャー 長野 了親 氏

・令和6年能登半島地震の際のBCPを活用した本社対応や平時から実施している取組等について紹介

(3) 「金融機関のBCP支援」

京都フィナンシャルグループ 営業戦略部 地域みらい共創室
部長代理 鈴木 聡史 氏

・金融機関で実施しているBCP策定のための支援について紹介

(4) 「BCP策定支援ワークショップ」

東京海上日動火災保険株式会社 京都本部 京都開発課
課長代理 飯塚 悠介 氏
井上 陽介 氏

・大規模地震発生を想定した発災初期の行動について検討を行うワークショップを実施

〈参加者の主な意見・感想〉

- ・BCPは作成済みであるが、実行性に課題があり、今回の研修を機に見直しを進めたい。
- ・他企業の講演を参考に、災害時でも迅速に動けるマニュアルの作成に取り組みたい。
- ・ワークショップでは、想定外の事には対応できないと身に染みて感じる事が出来たと同時に、事前の備えを積み重ねておく必要性についても学ぶことが出来たため、自社のBCP策定に生かしたい。